

食品残留農薬試験結果

【食品化学科】

毎年、行政検査として県内産農作物の残留農薬試験を実施しており、平成8年度は、いちご、ねぎ、らっきょう、すいか、ぶどう、二十世紀梨、ブロッコリー並びに玄米の8品目41件について、食品衛生法に基づく規格基準が設定されている59農薬、合計1,505項目の残留量試験を実施した。

その結果は表1に示すとおりであり、ぶどうに

ついてジコホールが 0.01ppm 、二十世紀梨についてカルバリルが 0.007ppm 、ブロッコリーについてBHCが $0.0003\sim 0.0006\text{ppm}$ 、玄米についてBHCが $0.0004\sim 0.0012\text{ppm}$ 、カドミウムが $0.01\text{ppm}\sim 0.08\text{ppm}$ それぞれ検出されたが、いずれも基準値を下回っていた。

表1 食品残留農薬試験結果

検体名	採取月	検体数	試験項目数	試験結果 (単位: ppm)
いちご	4	4	39	すべて不検出
ねぎ	5	5	29	すべて不検出
らっきょう	6	5	27	すべて不検出
すいか	7	5	34	すべて不検出
ぶどう	7	4	42	ジコホール(0.01) 1件 その他すべて不検出
二十世紀梨	8~9	8	42	カルバリル(0.007) 1件 その他すべて不検出
ブロッコリー	10	3	36	BHC(0.0003~0.0006) 3件 その他すべて不検出
玄米	11	7	41	BHC(0.0004~0.0012) 3件 Cd(0.01~0.08) 7件 その他すべて不検出
合計		41	1,505	